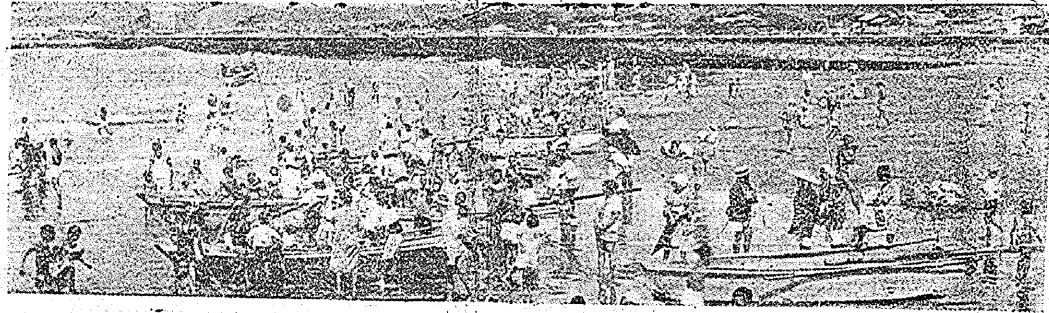


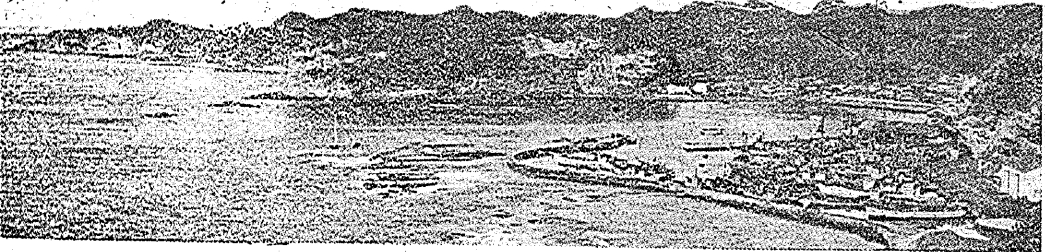
夕刊 警城時報

行發日十
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金廿錢
廣告料一行十四字詰五十錢
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

酒膏優純連國全
福美
興商店酒家四類内



【上】
小名濱海水浴場
岩壁から防砂堤に至る間の海水浴場全景



【下】
江名町漁港附近から眺めた江名町附近の風光

準備萬端全く整ひ

客を待つ清遊地

憧れの夏の海濱

◆石城地方海水浴場案内

夏の清遊地が少なくない。自然の景勝に恵まれた石城地方には海に、山に、絶好の海水浴場として小名濱、四倉の両海岸を始め久の瀬海岸、豊間村海岸、泉村海岸、勿来海岸等何れも優れたもので七月中旬から九月にかけて遠く東京方面からまで多数の浴客が入り込む。海水浴場と相俟って温泉浴場も石城には可成り多い、所謂夏の清遊地のうち自然の景勝と交通の便に恵まれ更に浴客に對する設備の整つた代表的な海水浴場と温泉を紹介する。

磐城七濱隨一の 小名濱海水浴場



小名濱海岸の突堤から防砂堤開る。小名濱は又最近大商港埠頭五百米の砂地が小名濱海水浴場として面目を一新し、近き將來中で最も賑はふ浴場である、遂に市制を施行するといふので上淺で波は殆んどないと言ふ程海水道完成に近く衛生設備も理和やかである。海岸には青年團や的に近い。極めて交通の便に恵み、消防組が常置する水難救護所がまれば、平市方面は勿論あり常に救護船を出して危険を論、湯本、内郷、磐城方面の客監視してゐる。岩壁には飛込艇が多く中通り會津方面、東京方面の設備があり遊覧船、モーター面からの浴客も多い、海岸には1ボート等の備もある。更に新米、吉田屋、錦成館等の脱衣築港東方には綱取岬があり絶好場があり海水浴旅館として設備の整つた旅館が豊富にある。景勝地で波がなく遠浅である。備の整つた旅館が豊富にある。ため磐城高女校を始め、東小名濱漁港への漁獲物水揚高は京方面女學校生徒等が毎年の如一ヶ年二百數十万円で築港内にくこの地で水泳練習を行つてゐる常に大小船が接岸し町營魚市

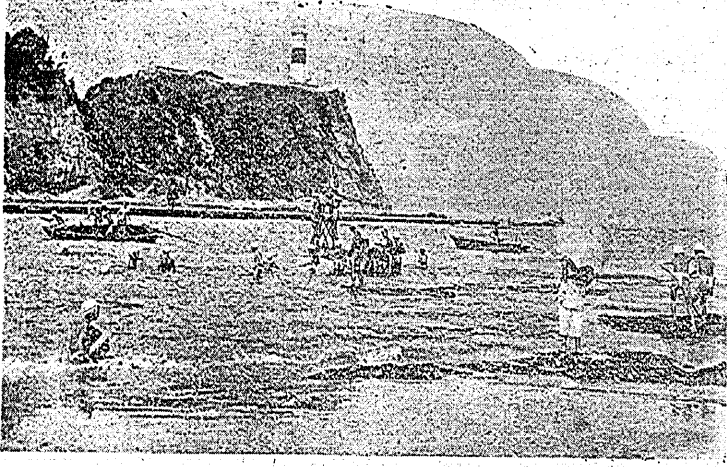
場の盛観、大波網の漁獲物など望を越して遙か茨城、千葉方面光者を喜ばせても自由に見られる、小高い公園までの長汀山浦涼味に溢れた繪に昇れば全町を眼下に築港の眺景物である

景勝の地江名町 静かな永崎海水浴場

江名、仲作兩漁港を有する漁業つてゐる、昭和九年五月二十四地江名町の海岸線約十キロは絶日横須賀の海軍機が追跡札帳間來者に不自由は好の景勝地である。特に同町大の試験飛行中墜落し島田、増田、江名町の字下神白の永崎海水浴場は風光の兩少佐死亡した地に岡田武之衛生設備も亦最優れ白砂青松の地で沖合まで男が建立したもので参拜客が絶近全く完備し昭になつてゐる海岸である、波靜程海岸道路を乗ると仲の作漁港か海浴の外理想的な遊遊びがある、更に續いて江名漁港がの場所である、現町長作山一氏が町長就任後間もなくこの絶の出入時の賑はひの情緒捨て難好の景勝地を廣く紹介する計を樹て先づ交通の便を計るため南に突出した二町余の岬は龍ヶ海岸道路を完成した、その後漸崎と言ひ龍ヶ伏したやうな形でやぐ運來の客が入り込むやうになつたので最近では町役場で貸家貸間などの斡旋をして浴客の便宜を計つてゐる。海岸には脱衣場その他海水浴場としての立派な設備がある。永崎海水浴場の東南海岸には忠烈護國碑が建

浴客がめつきり増した 豊間の三海水浴場

豊間村は高い豊間村は大は遠浅で磯もあり築港内には飛字豊間、薄磯、沼の込等の設備がある。海岸には内の三海水浴場を有無料脱衣所、賣店等があり青年車が開通してから浴客の世話をするの經營者野崎、鈴木く事になつてゐるの兩自動車部で夏期薄磯、沼の内何れに入ると浴客の便をも閑静な絶好の海計つて料金の割引を水浴場である、沼行ふやうになり地元の内には辨財天あ豊間村では又青年團り、天然記念物にで熱心に浴客の斡旋指定された賢治のをするので、こし数年魚なども見られる來三海水浴場とも、據屋崎燈臺は大字ツキリ客が増加した豊間岬岬にあり今年も浴場設備のた眼下に漁港、海水め村で補助金を青年浴場を俯瞰、洋上關に支出し客の誘引の遠望も又壯快で行ふ事となり團長ある。



(寫眞は豊間海水浴場)

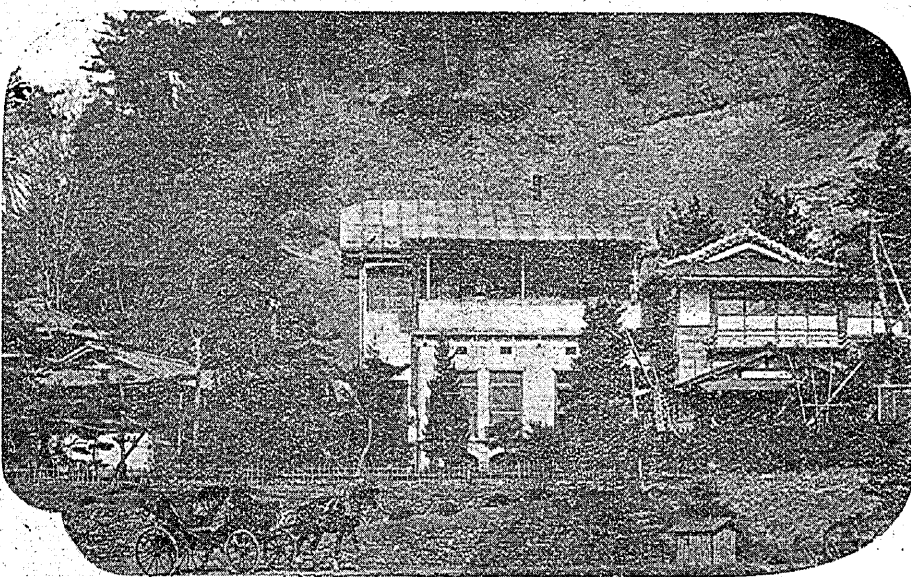


(港作の仲名江は眞寫)

四季を通じて静寂な 唯一の清遊地「小瀧」

螢の宵の仙の境 石城の代表的温泉宿

『小瀧』その名を聞いただけで奥床しい氣がする。その幽雅な静寂な小瀧温泉は、夏は玄關先の池の面に咲き笑ふ水蓮の花や、葉かげに花火のやうに螢が飛びかぶ春は花……秋は又座敷織きの蓑山(頂上まで昇れば小瀧を俯瞰)遠くは房総海岸までの眺望正に繪巻物である。では松茸、シメジ等々絶好の茸狩地、春、夏、秋、冬を通じての清遊地「小瀧温泉」は「野田の玉川」で有名な玉川村にある。湯木町からバスで十五分、小瀧町からは五分位で着く。バスを降り捨てると一町程の交通の便に恵まれた場所にあるが、全く閑静な温泉旅館で、建物は玄關から廊下、各部屋まで現代の粹を凝らした清浄、地味な方格に見る氣持のよい温泉旅館である。中央、地方の名士の來郡に際しては平市その他の騒々しい宿舎を避けて旅の疲れをこの湯で癒す人々が非常に多くなつた。小瀧温泉旅館に接して、主人渡邊渡氏夫妻揃つてゐる。主人渡邊渡氏夫妻揃つてゐる。主人渡邊渡氏夫妻揃つてゐる。主人渡邊渡氏夫妻揃つてゐる。



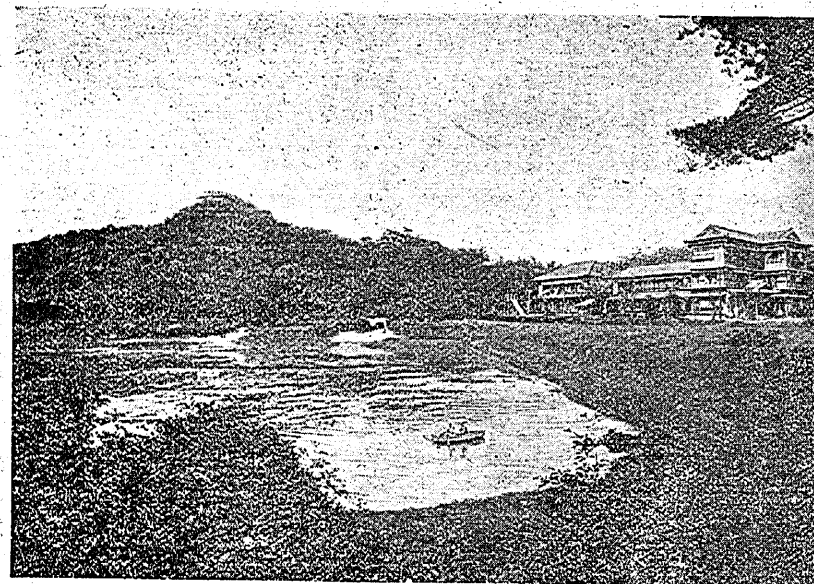
伏見宮御逗留の光榮 小瀧温泉の離れ座敷

小瀧に集る名士の往來漸やく繁華請で、これを造るため自ら東に幾千金を投じてこの春離れ見分した上本邦の數寄屋普請の座敷を造つた。純然たる數寄屋權威者東大出身伊藤貞亮氏に設

計を乞ひ完成したものである。請は見られぬであらう。伊藤工學士は古莊大將の弟で、兄弟は悉く世界的藝術家になつてゐるといふ天才的系統の生え按き、その設計も堂に入ったものである。地方ではこの離れ座敷をおいて純然たる數寄屋普

萱手温泉鶴の湯 地方稀に見る湯治場

泉源から徒歩で二十分、自動車それ以來湯として知られるやなら六七分、萱手温泉がある。うになつた。江尻氏は浴容の便昔からの名湯でリウマチス、骨を計つて舎屋全部を改築し現在血病の康弱小兒等に特効ある湯では三階建一棟、二階建二棟、湯場として知られる往來ひま客室三十余室を有し地方稀に見も切らなかつたが、その後久しる温泉宿となつてゐる。く荒廢してゐたのを泉村字下川鶴の飛來の古事に因んで鶴の湯江尻博孝氏(警東銀行頭取)が數と稱してゐる。背面に山を控え年前巨費を投じて復興し現在雨は平坦部を通じて小丘連なりは地方切つての湯治場とした。客室に續いて浴あり、二三分の昔何處よりもなく鶴の湯歩けば鶴の湯浴場に達する。雄飛來し足を痛めて漸死の状態地方絶好の保養地と言ふ可きでなつてゐたのを萱手の湧水であらう。以下鶴の湯の分析表並洗つたら全治したといふので、に主治効能



(湯の鶴泉手萱……は眞寫)

常磐線泉驛より約十町 萱手温泉元湯 旅館 鶴の湯

電話泉局十一番

福島縣衛生試験所で分析した鶴の湯の含有主成分及び主治効用を記して参考に供する。

クロールナトリウム	多量
硫酸ナトリウム	多量
クロールアンモニウム	多量
硫酸カルチウム	多量
重炭酸カルチウム	多量
重炭酸マグネシウム	多量
重炭酸亜酸化鐵	多量
硫酸アルミニウム	多量
珪酸(メク)	多量
其他ヒドロ燐酸イオン及硫化水素各痕跡	多量

▲醫治効用
慢性便廢質諸病の痲痺(經久性半身不隨小兒の痲痺)痲風、慢性生殖器及泌尿器諸病(慢性子宮周炎子宮筋炎類)等貧血病、萎黄病、腺病質、虛弱小兒輕度の血管硬化症、諸病快復期

▲入浴實驗者の談
同温泉は腦病、腦貧血病、神經衰弱、眼病、婦人病、濕疹等には効能顯著である。

玉山温泉を代表する 元湯 藤屋

玉山温泉は四倉町から西北一里で繁華を極め近時藤屋は浴客年々、四倉一野新町新道から万人以上に及び同温泉の効能分れて十五丁の大野村玉山には益々遠近に流布するに至れり。四倉町からバスの便がある。今や交通利便なるが爲め浴客非代表的な旅館「藤屋」は高木勝常増加し昔時の比にあらず。太郎氏の經營で、客室三十余を殊に當温泉は警東七洲中の四倉有し、裏に山を控え河原樓む添へ置かに一里常に新鮮の魚肉に流あり、湯は無色透明アルカリ富み、秋期は半里を隔つる白岩性炭酸泉と異質なく、粘滑で而も極めて豊富なので浴客を喜ばせてゐる。舊記を見ると玉山温泉藤屋は其濫觴を詳かにせず、延享元年領主内藤備後守政園殿(警東平の城主)の室籠光の如くである。

◎性質効能 亞爾加里性炭酸泉にして無色透明臭氣なく粘滑にして味冷甘也其成分左の如し
炭酸、格魯兒、硫酸、硅酸、石炭、那篤倫、加里、固形分

◎俗傳効能
疝積、胃弱、小兒の虫、子宮病、寸白、脚氣、便秘質斯、痛風、滋瘡

◎醫學上の効能
一、慢性胃加答兒、酸性泡酸に因する消化不良及胃腸形潰瘍
一、慢性腸加答兒下腸充血
一、咽喉慢性加答兒及氣管支加答兒
一、婦人生殖器の慢性加答兒
一、痛風腎尿病
一、尿道膀胱及腎盂の加答兒
一、線病肥肝病多血病

その他著名の温泉案内
△高野温泉 箕輪村にある、湯驛から六キロ、中の湯、入の湯がある。
△白鳥温泉 警東村にある、春木屋外二軒あり。
△白米温泉 勿來町白米にあり、勿來驛から五キロ、打身に特効がある。

白鳥温泉 元湯 春木屋

番四二一【本湯】話電

玉山温泉は四倉町から西北一里で繁華を極め近時藤屋は浴客年々、四倉一野新町新道から万人以上に及び同温泉の効能分れて十五丁の大野村玉山には益々遠近に流布するに至れり。四倉町からバスの便がある。今や交通利便なるが爲め浴客非代表的な旅館「藤屋」は高木勝常増加し昔時の比にあらず。太郎氏の經營で、客室三十余を殊に當温泉は警東七洲中の四倉有し、裏に山を控え河原樓む添へ置かに一里常に新鮮の魚肉に流あり、湯は無色透明アルカリ富み、秋期は半里を隔つる白岩性炭酸泉と異質なく、粘滑で而も極めて豊富なので浴客を喜ばせてゐる。舊記を見ると玉山温泉藤屋は其濫觴を詳かにせず、延享元年領主内藤備後守政園殿(警東平の城主)の室籠光の如くである。

◎性質効能 亞爾加里性炭酸泉にして無色透明臭氣なく粘滑にして味冷甘也其成分左の如し
炭酸、格魯兒、硫酸、硅酸、石炭、那篤倫、加里、固形分

◎俗傳効能
疝積、胃弱、小兒の虫、子宮病、寸白、脚氣、便秘質斯、痛風、滋瘡

◎醫學上の効能
一、慢性胃加答兒、酸性泡酸に因する消化不良及胃腸形潰瘍
一、慢性腸加答兒下腸充血
一、咽喉慢性加答兒及氣管支加答兒
一、婦人生殖器の慢性加答兒
一、痛風腎尿病
一、尿道膀胱及腎盂の加答兒
一、線病肥肝病多血病

先づ十九名を送検

賭博の網に引掛つた 賭博一味實に三十五名

既報、事變二周年記念日の朝...

△立町平發電所職工鈴木兼吉...

防空訓練演習

十四日から三日間實施

来る十八日から五日間に亘り...

金指環を献納 回春園看護婦長

近藤繁治、山崎佐一郎、川又...

天津問題會談に 關係方面へ激勵文

四倉、大浦、大野、草野、久之...

東京北魚市場 優勝

昨日の庭球大會

石城株式庭球協會主催の關東北...

中コートで舉行、参加五十六名...

庭球大會は九日前から翌朝一時...

日迄の如く留守宅へ電報があつ...

いま飛行機で無事着く、旅館...

北京カダカン泊り、五日滞在す...

九日朝八時ごろ市内高層飯店野...

のて行つて見ますと意外にも...

新妻大郎さんが見えてをら...

れたのです。「セナが来てあ...

るから一緒にやうな心地で新妻...

さんのお宅に参りました。正...

しく関内さんにお目にかゝつ...

た時は胸があつくならないやう...

嬉しさでした。内地からのお...

土産なども山頂山頂きました...

皇軍勇士に贈るべく、縣社で...

放火事件實地檢證

控訴院部長らへ現場へ

川部村元青年學校教諭藤田...

小樽にて

山田警務氏通信

關内氏に會ふ

大越君から便り

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

關内氏に會ふ

大越君から便り

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

關内氏に會ふ

大越君から便り

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

關内氏に會ふ

大越君から便り

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

關内氏に會ふ

大越君から便り

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村

山田村講演會

山田村